



公益社団法人 青森県社会福祉士会  
**中南支部 拡大支部会**



# 「新たな権利擁護支援ネットワークと社会福祉士に期待される役割」

～中核機関と法人後見の取り組みにみる今後の連携ネットワークの在り方～

成年後見制度利用促進基本計画の第二期計画の最終とりまとめが発表され、「尊厳ある本人らしい生活の継続と地域社会への参加を図る権利擁護支援の推進」に向けて権利擁護支援の地域連携ネットワークの構築が求められています。

そこで、青森県社会福祉士会の法人後見と中核機関の取り組みから、権利擁護支援ネットワークにおける社会福祉士に期待される役割をテーマに研修会を開催いたします。座談会では、日々の権利擁護支援に関する気づきや課題について参加者で情報共有し、仲間の実践から社会福祉士としてのスタンスや役割について考えたいと思います。

## 話題提供

13:30～14:00

「第二期成年後見制度利用促進基本計画  
 に盛り込むべき事項（最終とりまとめ）」

## シンポジウム

14:00～15:10

宇佐美 大輔 氏（青森県社会福祉士会）

藤田 博美 氏（弘前圏域権利擁護支援センター）

## 座談会

15:10～16:00



開催日時

2022年 **3月6日**  13:30～16:30

開催方法

リモート（ZOOM ミーティング）



## 【参加方法】



- 下記ミーティングIDとパスコードにて入室ください。
  - ➡ ミーティングID：865 4970 4863      パスコード：817795
- お問い合わせ：中南支部事務局 小川 (ogawa@hirogaku-u.ac.jp)

